

なのはな

NPO法人 なのはな

◇あおぞらキンダーガーデン

◇まほろば

◇わとと・あおぞら

〒420-0961 静岡市葵区北226-1

TEL/FAX 054-246-2213

E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp

npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp

URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

あけまして、おめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

昨年末は、インフルエンザで休園となり、みんなと会えないままの冬休みという開園以来はじめての出来事で終わりましたが、皆様は年末年始お元気だったでしょうか？

新しい年を迎えて改めて「健康が1番」を実感し、今年の1年、子どもも大人もみんなが健康でありますように！と願っています。

そんな中、園内で、保育研修会が開かれ「**子どものありのままを受けとめる**」とは？について深い議論が行われました。論議は長いので結論を言うと

* ありのままの姿の中には、「プラス」と言う姿だけでなく大人を困らせたり悩ませると言うような「マイナス」と言う姿もあること。

* 「マイナス」と思われることの中に発達の姿がみられること

つまり

ありのままを受けとめるとは「プラス」も「マイナス」も、両方を受け止めこと

そして子育ても保育も

「ありのままの今」から出発し「人間らしく生きる力」を育てることを目標とし

それは

親は家族と言う関係の中で子どもを育てることであり、保育者は、子どもが集まることで生まれる教育力の中で行われ、親と保育者は、子育てのパートナーである

と言う余りにも当たり前で、とてもシンプルで、とても大切なことでした。

この大切なことをより深める様、今年も保育実践を深めていきたいとスタッフ一同思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

当たり前と言うのが見えにくく、難しい時代。

大きなことは出来ないかもしれないけれど、心をこめて出来る事から、当たり前の人間らしい生活をする努力をしたいと思っています。

あおぞらは、今年で17年目。わととは7年半、まほろばは、8年となりました。

「夢は、かなうもの」です。

今年も素敵な夢をもち、夢を追いかけ幸せな1年にしましょうね。

おか

まほろばの部屋から

「私が 悪いのよねえ...」

朝の忙しい時、親である私が家事をしていると、「ボクもスル」と言って倍くらい時間がかかる時があった。

我が息子が、2歳2か月くらいの頃。

そんな頃...、一人であそんでくれればありがたいので、刺激せずに家事を進めていた。でも、静かな時は、だいたいロクなことしてないんだけど...

「カケタヨー」 嬉しそうな声がする。

「何?何?」と、遊んでいたところに行くと、生地張りのイスの座面にボールペンで思い切り描いてあった。

「ありやりや。」もう遅い。でも、家事も途中...

「こんどはコレに描いてね」と、大きな紙を敷き詰めて、彼の元を離れた...

「カイトヨー」 またまた嬉しそうな声が聞こえてきた。

今度はアイロン台にぐるぐると...

その楽しそうな顔を見たら、もう、笑うしかないよね。

だって、放っとおいたのも私。ボールペンも置いたのも私。

これからは、しっかりと片付けをしよう。

<アキコ>

わとと・あおぞら

あけましておめでとうございます！

わととは、大きなインフルエンザの波にも巻き込まれず、12月の25日まで開所し、2009年が無事終わったこと、感謝しています。ありがとうございました。

そして、元気に明るく2010年が1月7日より始まりました。

子どもは、小さいほど成長が早く見えると言われますが、わととにあそびに来る子ども達を見てみると、本当にそうだなあと、改めて実感します。

今年もたくさんの子どもの笑顔・怒り顔・泣き顔...の中にある大きくなる姿を見て、

☆周りの大人達も笑顔溢れる場所★

★大人も子どもも、又行きたくなる場所☆

☆ほっとできるあったかい場所★

になれる様、スタッフ一同努力していきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

あおぞらだより

あけましておめでとうございます。ことしもよろしく申し上げます。

昨年12月に、常葉短大保育専攻科の生徒さんが、あおぞらキンダーガーデンに、一日実習に来て下さいました。各クラスに入ってくれた生徒さんより、感想をいただきました。

あおぞらへのお年玉をいただいたような気持ちで読ませていただきました。ほんの一部ですが、みなさんにおすそ分けします。

なのはなガーデン

ほし・るんるん・にこにこ ぐみ

「のぼってはいけない」

「走ってはいけない」

「立ち止まってはいけない」

「とってはいけない」 など

園外保育で行ってしまいそうな言葉をあまり聞かず、安全範囲の中で子どものやりたいことをやらせてあげ、禁止語でなく、「〇〇の方にしようね」と提案の言葉で子ども達に伝えている姿が印象的でした。

ほし・るんるん ぐみ

子どもを整列させ、進むのではなく、石や落ち葉を見つけ楽しんでいる。子どもに寄り添い、歩く速さが遅い子どもに、一言も急かすことなく、こどもたちも先生もとても楽しい雰囲気、散歩をしていました。

子どもを怒ることなく、こんなにも、たのしく保育が出来るんだと感じました。

そら ぐみ

路線バスに乗って、駿府公園への遠足に同行しましたが、幼稚園の遠足と言うより、まるで家族や仲良しの近所同士でお出かけ、という雰囲気でした。

公園でのおにごっこあそびに近所の子どもも寄ってきました。

家族のような温かさをかんじたからこそ、仲間に入りたくなったと感じたのだらうと思いました。

にじ ぐみ

以前の実習園で、「安全管理がなっていない」と言われ、反省文を書いたことがあり、その時のイメージで、私は「とにかく事故がないように」と、のんびり歩くこともなく、前後を忙しくいたり来たりしていました。

しかし、先生は、子どものペースに合わせ、何気ない気付きや発見に共感しながら、こどもの発見を見逃すことなく拾い上げて、他の子ども達につなげていました。

今までの実習でみてきた保育の違いに、驚くことがたくさんありました。大きな刺激となりました。

たいよう ぐみ

たけうま(へびじゃん)をやっているみんなの横で、一人の男の子が一人、竹馬に乗っていました。

「みんなとやらないの？」と聞くと、「まだ上手に乗れないから」と。私から見れば、みんなと同じように乗れているように見えたのですが...

「お父さんが竹馬を作ってくれた」「どの友達がじゃんけん強いかなど、いろいろ話してくれる間もずっと竹馬に乗っていました。

人に言われてやるのではなく、自分自身で目標を決めて頑張る一生懸命な姿にとっても感動しました。

今の私にも大変なことです。

色々なお客さん達が、あおぞらに来ますが、客観的に見ていただいた言葉には、ハッとします。年の初めにこんな言葉を頂いて、とてもうれしいです。エネルギーにして、がんばりましょう！

まほろば参加児募集中

2010年度より、未就園児のコースを開催します!!

- ・親子での活動ではなく、集団(幼稚園・保育園)に入る前の、子どもだけの小さな集団生活です。
- ・保育者(親ではない大人)との関係づくりを丁寧に行います。
- ・着替えをしたり、給食を食べたりと、基本的な生活習慣づくりのお手伝いをしていきます。

曜日	回数	時間	保育料	定員
月曜日	月2回	10:00~13:00	15,000円/月	3名
水曜日	月4回	10:00~13:00	30,000円/月	3名

平成21年度 歳末たすけあいありがとう!

このたび、静岡市歳末たすけあい運動「地域福祉事業」の配分金を、わとと・あおぞらにいただくことができました。

歳末助け合い運動に、ご協力いただいた方々のお気持ちにとっても感謝します。本当にありがとうございます。

つどいのひろば事業である、わととで、身近な地域の住民が集まり交流できる活動する事業にということで、日本の伝統文化である獅子舞と紙芝居を計画しています。



1月のイベントのお知らせ

☆ まほろば講演会のお知らせ ☆

★1月9日(土) 14:00 (13:30受付) あざれあ小ホール

「ホントのねがいをつかむ:自閉症の子どもを育む保育・教育」

赤木和重 先生(三重大学)

☆ あおぞらキンダーガーデン主催 ☆

人形劇 **たのきゅう** 併演/わ・わ・わ・わ わっしょい!!

★1月16日(土) 開演10:15 アイセル21 1階ホール (上演時間60分)

大人700円 子ども500円 2歳未満無料